



お客さまのニーズや課題にお応えする
価値ある商品・サービスを提供します

関連するSDGs



お客さまの生活や企業の経済活動を支えるため、 電力を絶やさず安定的にお届けします。

2018年度も、台風による被害が多数発生しましたが、
総力を挙げて復旧にあたり、早期に送電しました。

[平成30年台風24号](最大停電戸数:約313.8千戸)

九州各県から、協力会社を含めて最大約4,700名を動員し、停電発生(9月29日)から5日後までに、全ての高圧配電線への送電を完了しました。



電柱折損復旧対応



配電線路復旧



倒木除去作業

◆西日本豪雨への被害に対して、 グループ会社を含めた支援を実施

平成30年7月豪雨(西日本豪雨)に伴い、中国電力(株)管内で、変電所の水没等により停電の長期化が想定されたことから、当社から高圧発電機車の応援派遣を行い、復旧を支援しました。

グループ会社のニシム電子工業(株)は、被災地の病院に、水道や電源などのライフライン不要の完全自己処理型水洗トイレ「トワイレ」を貸し出し。また、(株)九電工は、被災地の避難所に設置するスポットクーラー40台を手配するとともに、避難所での業務用クーラーの設置を支援しました。



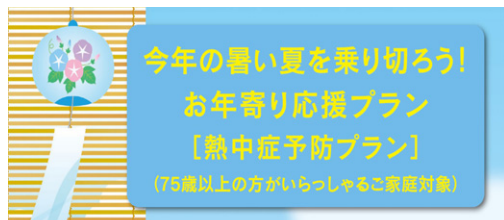
被災地の「まび記念病院」の駐車場に
設置した「トワイレ」

① この他にどのような取組みを行っているの？

詳しくはウラ面へ

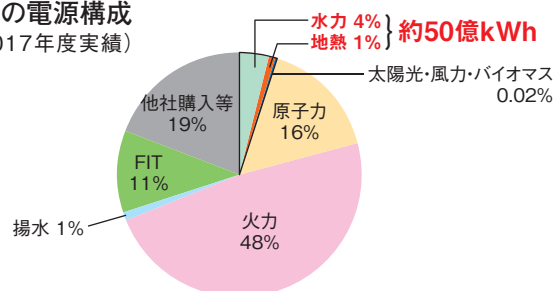
お客さまのニーズにお応えする料金プランを展開しています

2018年7月、記録的な猛暑の影響で熱中症にかかるお年寄りが急増したことを踏まえ、冷房や扇風機の上手な活用を少しでも応援したいという思いから、当年8、9月分の電気料金を10%割引く「今年の暑い夏を乗り切ろう! お年寄り応援プラン」を創設しました。



2018年9月、お客さまの環境経営への取組みを支援するため、当社が積極的に取り組んできた再生可能エネルギー(水力、地熱)の電気が持つ環境価値を活用した、法人お客さま向け「再エネECOプラン」を創設しました。

○当社の電源構成
(2017年度実績)



※当社が発電した電力量及び他社から調達した電力量をもとに算定しています。(離島分を含みません)

九電グループ全体のイノベーションを推進しています

九電グループ全体のイノベーションを推進し、新たな事業やサービスを生み出すためのプロジェクト「KYUDEN i-PROJECT」に取り組んでいます。

九電グループの基盤である九州において、イノベーションへの取組みを通し、お客さまや社会の課題を解決することで、お客さまの快適で環境に優しい毎日に貢献していきます。

プロジェクトにおける取組み事例

オリジナル音声AIを活用したIoTサービス 「QuUn(キューン)」【事業化済】



- ・独自に構築した音声AIエンジンを用いて、人気声優の声でニュースや天気を提供するボイスサービスのほか、話しかけるだけで家電を操作したり、自宅を守ってくれる機能など、生活を豊かにするサービスを提供

農産物流通サービス 「OSUSO(おすそ)」【本格実証実験中】



- ・地元農家が育てた野菜を収穫翌日に飲食店等にお届け
- ・料理人の方が作ってほしい野菜を農家の方へ伝え、双方向のコミュニケーションサービスを提供

『会社の枠を越え』イノベーションを推進しています。

私は、「KYUDEN i-PROJECT」イノベーション創発ワークショップへの参加をきっかけに、グループ会社から出向し、インキュベーションラボのメンバーとして活動しています。当グループは、メンバーが互いに個性を認め、補い合いながら、チームを作り、創造性とスピード感を持って、アイデアの事業化へ向けて邁進しています。会社の枠を越え、地域の皆さまのために、九州から世界へ向けた明るい未来を創っていけることが何よりも幸せです。



コーポレート戦略部門 わきやま やすこ
インキュベーションラボ 脇山 康子
(九電産業株式会社 環境部より出向)